

人が輝き まちが輝き 明日に輝く やまつり町

12 December
2017

平成29年12月1日発行
(毎月第1金曜日発行)
No.681

広報

やまつり

Public
Relations
Yamatsuri

故郷を想い続けて20年――

【特集】
心のふるさと

平成9年12月14日に結成された「矢祭ふるさと会」は、今年で20周年を迎えます。今月号では、矢祭町を離れた後もふるさとを想い続ける「矢祭ふるさと会」の20年をお伝えします。

photo: 館山ランド展望台から見た街並み
(国道118号沿い矢祭中学校方面)



「ふるさと」それは、その人にとって古くからゆかりの深い所。生まれ、育った土地や以前に住み、またはなじんでいた場所。

日本全国には、矢祭町を離れた後も本町を第二のふるさととして想い続けている人たちが数多くいます。そんな人たちが集い、平成9年12月14日に結成され、今年で20周年を迎えたのが「矢祭ふるさと会」です。

当初は、首都圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）に在住する矢祭町出身者がお互いの親睦を深め、ふるさととの情報交換を図ることを目的としていましたが、現在はその範囲を日本全国に拡大させています。

【特集】 心のふるさと

故郷を想い続けて20年

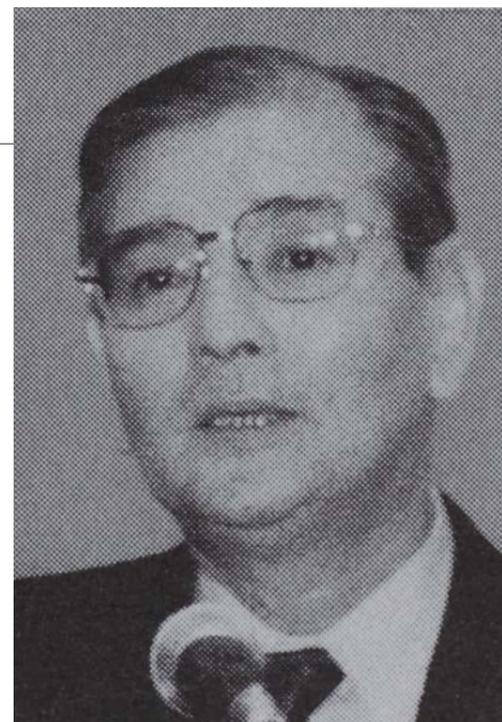
interview

矢祭ふるさと会の結成当時についてお話を伺いました。



1.平成9年12月14日に東京グリーンパレスで行われた結成総会・祝賀会で挨拶をする根本良一町長（当時） 2.結成総会・祝賀会に出席した矢祭町出身のみなさん 3.町の特産品を試食・試飲しながら結成を祝う出席者 4.祝賀会の催しとして行われ、生シイタケなどがプレゼントされた抽選会 5.結成を祝って乾杯をする出席者

故郷の自然を懐かしむ気持ちをも會員皆が持っている
我々にとって良き思い出のある最高の故郷



初代会長
片野博司さん

PROFILE

【かたのひろし】
昭和9年1月1日生まれ。83歳。
平成9年12月～平成11年12月まで会長を務める。趣味は地元で老人会で行っている囲碁。出身地域は下関河内宇宮脇。東京都多摩市在住。写真は結成当時のもの。

ある日、町職員の方から連絡をもらいました。話を伺うと近隣の埴町や棚倉町ではすでに結成されていた「ふるさと会」というものを矢祭町にもなんとか作りたく、結成のメンバーを集めているとのことでした。私は、その考えに賛同し、都内で行われた設立準備総会に参加しました。そこである程度の役員が決まりましたが、会長に立候補する方がおらず、当時の根本町長の推薦もあって、会長を引き受けました。

その後、町出身者のリストを作るといふ大変な作業を町職員の方が行ってくれたおかげで約450人の会員を募ることができました。この功績があったからこそ結成することができたと思っております。また、初代役員の南庄治さんが町とともに熱心に結成を進めてくれたことが大きかったです。まさにふるさと会結成の陰の立役者であったと思います。

結成が決まり、矢祭ふるさと会としてスタートした時はかなり盛り上がりました。平成9年12月14日に都内で開催した結成総会は盛大に行われ、参加した会員や町関係者の方々の表情を見たときに結成できて本当に良かったなと感じました。結成後には、理事会を恵比寿にある「たつや」という会員のお店で年に2回ほど開き、和気あいあい飲みながら会の運営について話し合っていました。そんな1回の総会だけではということで、ふるさと訪問を実施するようになり、町との交流を徐々に増やしていきなりました。

私が小学校5年生の時、東館に疎開をした頃から山と川が美しいと感じていました。そんな故郷の自然を懐かしむ気持ちは人一倍もっているつもりです。会員のみなさんも私と同じ気持ちの方ばかりだと思えます。また、矢祭町には頑張っている方ばかりです。良き思い出のある故郷、我々にとって矢祭町は最高の故郷だと思っています。

矢祭ふるさと会初代役員（敬称略）

会長

片野 博司（多摩市）

副会長

藤田 至考（練馬区）

金澤 紀一（鎌倉市）

事務局長

熊田 展郎（横浜市）

事務局次長

佐藤 雅洋（船橋市）

石井 康子（千葉市）

理事

菊池 秀男（小金井市）

鈴木 ハル（板橋区）

藤田 充（中野区）

益子 計夫（八王子市）

南 庄治（板橋区）

小山 幸子（茅ヶ崎市）

石井 克則（千葉市）

金澤 良三（川越市）

鈴木 啓夫（春日部市）

古市 良也（朝霞市）

力丸 詢（川口市）

監事

森 栄治（横浜市）

佐川 嘉胤（横浜市）

顧問

武藤 光子（北区）

佐藤 三郎（練馬区）

根本 良一【町長】

近藤 和夫【議長】

菊池 四郎【商工会長】

藤田 睦介【JA組合長】

*（ ）・【 】内の住所
役職については結成当時のものです。



結成総会で紹介された初代役員のみなさん

interview

矢祭ふるさと会の歴史を築いた歴代会長にお話を伺いました。

4代目会長



滑川源夫さん

私は、理事の互選や前会長である鈴木会長の薦めもあり、会長を引き受けました。当時は、福島県人会が葛飾区・松戸市・中野区などにあり、その中には矢祭出身者も在籍していたため、各県人会同士の交流の中で矢祭ふるさと会の紹介や入会を勧めてもらっていました。また、近隣市町村出身の方でも、本会の主旨に賛同してもらえれば入会していただいていた。鈴木会長の頃の平成15年に、町の行財政改革があり、町担当者が役員に対して市町村合併をせず「自立」を目指し、町の名を残していきたいという説明をした時は、その決断に賛同すると

ともになにか役に立てればという思いでいました。そして、今でも会員とはあの時合併しないで良かったねという話をしています。私の任期中には、「やまつり元気祭」などいろいろな町のイベントに参加させていただきました。また、会として初となる感謝状を合併60周年でいただいた事は一番印象深い出来事でした。矢祭町は自然が多く、親兄弟と過ごした懐かしい思い出がたくさんあり、私たちがとって心のふるさとです。町の魅力はまだまだまだたくさんあるので、我々がもっと自慢できるように町になってもらえたらと思います。

2代目会長



金澤紀一さん

私は、前会長の片野さんがご家庭の事情により退任することになってしまい、理事からの推薦を受けて一時的にということでも会長に就任いたしました。個人的にはワンポイントリリーフのつもりでいましたが、なんだかんだで3期6年間会長をやらせていただくこととなりました。引き継いでからは特に変わったことというのもなく、片野前会長や役員さんたちが築いてくれたものを継承して、会員のみなさんと一緒にやってきました。当時は、町からの支援も多く、先輩理事からも「楽しく明るくやっていこう

よ」という言葉をいただき、みなさんの協力を得ながら楽しい会を運営できるように努力してきました。任期中には5周年記念事業で町の方と交流し、館山にしだれ桜を植樹いたしました。私は、実家が町内に残っており、時々帰っているのですが他の会員の方とは違い、内・外どちらの目線でも町のことを見えていますし、町の方との付き合いもあります。そんな私が思うのは、内・外どちらから見ても我が故郷は本当に良いところであるということです。時々帰りたくなる場所。それが故郷なのだと思います。

PROFILE
【かなざわきいち】
昭和15年2月10日生まれ。77歳。平成11年6月～平成17年6月まで会長を務める。趣味は旅行、ガーデニング。出身地域は東館字館本。神奈川県鎌倉市在住。写真は会長就任当時のもの。

3代目会長



鈴木啓夫さん

私は、平成9年12月にふるさと会が結成された際、理事に就任しました。その後、事務局長を3期（6年間）務めさせていただきました。事務局長として取り組んだ事は、まず、ふるさと会の会員相互の親睦を図るために自ら記事を編集し、「ざっくばらん」という会報を発刊しました。他にも、会員とのコミュニケーションやふるさと会の直面する難題などにも取り組みながら事業の運営を推進しました。事務局長としての職務を全うした後は、会長を3期（6年間）務めさせていただきました。任期中は町

との交流を深める事業として、毎年様々な企画を立案し、ふるさと訪問等を実施してまいりました。矢祭町の体育祭に参加したり、滝川溪谷遊歩道を散策するなど限らない思い出が心に残っております。そして故郷である矢祭町は私の生涯の心の支えとなっています。以来、設立の趣意を堅持して、充実した事業運営を推進できたことは、当時お世話になった根本町長、古張町長のご指導と高信教育長はじめ、矢祭町の関係者各位のご協力の賜物と感謝しております。矢祭町の益々のご発展を心からご祈念申し上げます。

PROFILE
【すずきけいお】
昭和11年3月4日生まれ。81歳。平成17年12月～平成23年6月まで会長を務める。趣味はゴルフ。出身地域は下石井字大内沢。埼玉県春日部市在住。写真は会長就任当時のもの。

矢祭ふるさと会記念事業と会報「ざっくばらん」の歴史



10周年記念事業として寄付を古張町長へ手渡す鈴木会長（当時）

平成14年10月に矢祭ふるさと会結成5周年を記念して、館山リフレッシュふるさとランドに記念植樹を行いました。植樹したのは、しだれ桜で次年の春に花見ができるようにと、幹回り30cm以上のしだれ桜を1区画にまとめて植えられました。

また、平成19年11月にふるさと訪問で矢祭町を訪れた際に、結成10周年記念事業として、当時オープンしたばかりであった「矢祭もったいない図書館」の設備増強のために役立ててほしいと会員114人より募った浄財110万円を町へ寄付しました。





1. 1泊2日でのふるさと訪問(11月12・13日)を実施し、結成20周年記念事業として町へ寄付をするため来庁されたふるさと会員のみなさんと古張町長、大串副町長/2. 20周年記念事業で会員の協力を募り集まった100万円をふるさと納税として古張町長へ手渡す菊池会長/3. ふるさと訪問1日目に金沢地域「来る里の杜」を訪れ、里山づくりの説明を受ける会員のみなさん/4. ふるさと訪問1日目で訪れた山本不動尊での記念撮影



「矢祭ふるさと会」会員随時募集中

矢祭ふるさと会は平成29年12月14日で結成20周年を迎えることができました。これもひとえに矢祭町の歴代の町長をはじめ、多くの関係者の皆さまのご協力の賜物と厚く御礼申し上げます。

現在、会員は約230名の方がおり、2か月に一度届く広報やまつりを楽しみにして、ふるさとの山や川、親兄弟、親戚やご近所の方々に想いを馳せています。会員は矢祭町を離れて以来、一度もふるさとを忘れたことはありません。

毎年開催されるふるさと会総会には大勢の方が出席され、昔の思い出や、方言を交えながらふるさとの緑多き自然の良さ等を語り合っています。中には総会を利用して、同級生たちが集まりミニクラス会を開いている方々もいます。

また、会員同士の旅行や、矢祭町の皆さまとの懇親ゴルフコン

ペなどを年2回楽しんだり、秋のやまつり元氣祭には会員が出席して商品提供等をしております。

こうした交流を通じ、ふるさとの田舎言葉を聞くと、なぜか心がやすらぎ、ホッとした気持ちになり、明日への活力が湧いてきます。これから、進学や就職で矢祭町を離れ社会に巣立っていく皆さんや、ふるさとで頑張っている皆様に、少しでも矢祭ふるさと会を知っていただき、ご入会やご紹介をしていただければ幸いです。

矢祭ふるさと会事務局長 深谷幸夫

TEL・FAX 042-495-4183 携帯番号 090-2752-2973

e-mail kumasan2542@docomo.ne.jp

interview

矢祭ふるさと会の新たな歴史を築く現会長にお話しを伺いました。

5代目会長 菊池幹夫さん

PROFILE

【きくちみきお】昭和23年4月3日生まれ。69歳。
平成29年6月より会長に就任。趣味はゴルフ、カラオケ。
出身地域は内川字真木野。東京都江東区在住

平成29年6月より会長を務めさせていただいております。先輩にもっとふさわしい方がおり、事務局長という立場から何名かに打診をいたしました。菊池さんがやってみたらと逆に言われてしまいい、町とのパイプ役にも適任ではないかということで就任する運びとなりました。

現在の矢祭ふるさと会は、平成15年の町行財政改革の頃から徐々に会員数を減らしている状況です。これは、会全体が高齢化してきていることが大きな要因かなと感じてお

ります。会の運営としては、長年続けてきたふるさと訪問事業を始め、旅行部会、ゴルフ部会が活動しております。旅行部会につきましては、春の日帰り旅行と秋の1泊旅行の年2回行っており、ゴルフ部会では、当初会員が都内でやっていたものを町の方にも参加してもらってやってみてはどうかということになり、平成15年頃から大子や棚倉・馬頭周辺で年2回交流ゴルフを行うようになりました。会員のみなさんと活動の最



街並みが変わっても
変わらないものがある
私たちはそんな故郷に
誇りを持っています

時とともに変わる街並み
時代の流れには逆らえない
それでも変わらない風景
そして、変わらない心がある
そんな故郷を想う気持ちは
20年変わらず輝き続けてきた
その想いは故郷を照らす光として
これからも輝き続ける

特集 「心のふるさと」 終わり



photo: 館山ランド展望台を照らす夕日

▶ PLAYER'S INTERVIEW ◀



第13区
金子 一則さん

今年は練習の追い込みが足りず、チームの足を引っ張る走りとなってしまいました。チームとしては、前半のスタートダッシュにみんながついてきてくれたので総合順位が上がったのではないかと感じています。

初めてのふくしま駅伝への出場でしたが、あまり緊張せずに走ることができました。自分の中では、試走で走った時よりも良い走りができたのではないかなと思っています。今までにない貴重な経験ができました。



第5区
古市 瑠真さん



第15区
檜山 侑那さん

途中で雪が降ってきて寒かったですが、去年や試走より速く走れましたし、楽しく走ることができました。チームの順位も上がったので良かったと思います。来年はもっと頑張って、さらに上位を目指したいです。

走る前は緊張していましたが、実際に走ってみると楽しく走れました。総合順位は昨年より上がったので良かったです。もっと調子を整えられていたらもう少し上を狙えたのかなと思うと残念でした。



第11区
篠田 梨佳さん

ふくしま駅伝矢祭町チーム

総合42位 町の部21位



第29回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会

TOTAL TIME 5:48'18"



第16区 8.4km
菊池 拓哉さん



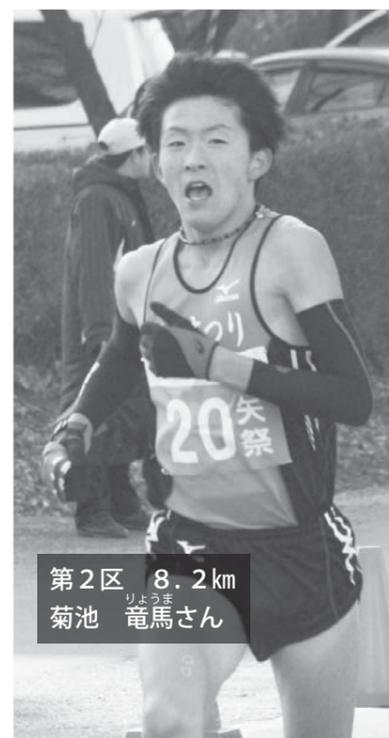
第12区 7.0km
鈴木 修宏さん



第9区 3.0km
熊田 真央さん



第4区 7.3km
鈴木 貴史さん



第2区 8.2km
菊池 竜馬さん



第1区 4.0km
金澤 舞さん

平成30年度やまつりこども園新規入園児募集

- 定員
 - 【保育部】 70名
(生後6か月以降～平成30年度中に満3歳に達する乳幼児)
 - 【幼児教育部】 年少児70名・年中児70名・年長児70名
(平成30年度中に満4～6歳に達する幼児)

■募集期間
平成29年12月1日(金)～平成29年12月15日(金)

- 入園基準
 - 【保育部】 町内に住所を有し、両親(両親と別居している場合には乳幼児の面倒をみている者)ともに次のいずれかの事情にある場合
 - ①家庭外労働▶乳幼児の親が家庭の外で仕事をするのが普通なので、その乳幼児の保育ができない場合
 - ②家庭内労働▶乳幼児の親が家庭で乳幼児と離れて日常の家事以外の仕事をするのが普通なので、その乳幼児の保育ができない場合
 - ③親のいない家庭▶死亡・行方不明・拘禁などの理由により親がいない家庭の場合
 - ④出産・病気等▶親が、出産・病気・負傷・心身に障害がある等、その乳幼児の保育ができない状態にある場合
 - ⑤病人の看護等▶乳幼児の家庭に、病人や心身に障害のある人がおり、親がいつもその看護・介護にあっているため、乳幼児の保育ができない場合
 - ⑥家庭の災害▶火災・風水害・地震などの不幸があり、その家屋を消失・破損したためその復旧の間、乳幼児の保育ができない場合
 - ⑦求職中▶現在求職中であるため、乳幼児の保育ができない場合(3ヶ月限定)
 - 【幼児教育部】 町内に住所を有し、平成30年度中に満4～6歳に達する幼児

- 申込み
 - 【申込用紙】 矢祭町役場・矢祭町教育委員会・やまつりこども園で交付します。(矢祭町ホームページからもダウンロードできます)
※入園申込書類は入園乳幼児1名につき1部を作成してください。また入園資格があるかどうかを判定するものですので、正確に記入してください。
 - 【申込方法】 申込用紙に必要事項を記入して、やまつりこども園に提出してください。

■その他
入園の決定は、申込者全員に対し個々に実態調査を行い決定します。また、保育料は「矢祭町子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額に関する条例施行規則」に基づき決定します。

■問い合わせ
やまつりこども園 ☎57-6500

償却資産の申告はお早めに

償却資産とは、事業を営んでいる会社や個人が、その事業のために所有している事業用資産で機械、器具、構築物などが該当します。事業用資産には門・フェンス・アスファルト舗装・看板なども該当します。事業を営んでいる事業主の方は必ず申告をお願いします。

申告書 既に申告している方は、12月中に申告書が郵送されます。申告書が届いていない方や新たに事業を始めた事業主の方は、ご連絡ください。
申告対象 事業を営んでいる全ての業種の事業主は、申告しなければなりません。申告が分からない場合は担当までお問い合わせください。資産に異動がない場合でも提出してください。

提出期限 平成30年1月31日(水)
なお、申告書は、早目に提出してください。
問い合わせ 自立総務課税務グループ ☎46・4572

表1 種類別の例示(資産の一例)

資産の種類	例示
構築物	舗装路面、広告塔、プレハブ式事務所、ビニールハウス、豚舎、鶏舎、牛舎等(家屋評価の対象となっているものは除く)
機械及び装置	電気・化学・建設・印刷機械、加工修理等に使用する機械等
車両及び運搬具	大型特殊自動車、自動車、荷車等(自動車税及び軽自動車税の対象となっているものは除く)
工具器具	机、いす、ロッカー、金庫、応接セット、陳列ケース、キャビネット、レジスター、複写機、厨房用品、看板等

*耐用年数1年未満の資産、取得価額が10万円未満の資産で法人税法等の規定により一時に損金算入されるもの(少額償却資産)、取得価額が20万円未満の資産で法人税法等の規定により3年間で一括して均等償却するもの(一括償却資産)は固定資産税上償却資産の対象となりません。

国民年金基金制度のご案内

国民年金基金は、自営業の方やその家族、学生などの国民年金の第1号被保険者の方々がゆとりある老後を過ごせるよう、国民年金に上乘せする公的な年金制度です。
加入できる方は、国民年金に加入している20歳以上60歳未満の方および60歳以上65歳未満の国民年金に任意加入している方です。65歳から生涯受け取ることができる終身年金が基本ですので、長い老後の生活に備えることができます。

掛金は全額が課税所得から控除できるので、所得税と住民税が軽減されます。受け取る年金も公的年金等控除の対象になりますので、税制面で優遇されますし、万が一早期に亡くなったとき、家族に全額非課税の遺族一時金(一部の年金タイプを除く)が支払われます。

また、加入した時に確定した掛金額と年金額は変わりません。(ご加入時の内容でお支払した場合)
ライフプランに合わせて、年金額や受取期間を設計できますので詳しくはお問い合わせください。
問い合わせ 福島県国民年金基金 ☎0120・65・4192

山村開発センターで行われた3歳児健診の虫歯なしは9人中2人でした。



Rimi Hiyama
榎山莉実ちゃん



Hinano Suzuki
鈴木日南乃ちゃん

きれいな白い歯を保てるように
しっかり歯を磨いて、虫歯を予防しましょう。

*この記事は、インターンシップで役場を訪れた県立修明高等学校の生徒2名によって制作された記事です。



やまつり元気祭2017開催



1. メインステージで行われたやまつりこども園の園児によるダンス／2. 特設ステージで行われた元気大綱引き戦／3. メインステージ前の出店と飲食スペースに集まった一般客／4. わくわくステージで行われたプチバルーンアート体験／5. 終盤に開始したお楽しみ抽選会／6. フィナーレを飾った投げ餅

平成29年11月3日(金・祝)、ユーパル矢祭駐車場(メインステージ)、スインピア矢祭駐車場(わくわくステージ・特設ステージ)を会場に「やまつり元気祭2017」が開催されました。

今年で6回目となるこのイベントは、東日本大震災以降、低迷している矢祭町の活気を取り戻すため、町内一丸となったイベントの開催により、農工商の連携や町特産品の再発見による町のさらなる活発化につなげていくことを目的に開催されています。

今年もやまつりこども園児によるダンス、新米配布、大声コンテスト、元気大綱引き戦など様々なアトラクションが催され、昨年の1.4倍の延べ約7200人が訪れました。

平成29年度町民号運行

11月12日(日)、町民相互の親睦と融和を図り町勢進展に資するとともに、地域交通の利用促進を目的とした矢祭町民号が実施されました。

40回目を迎えた今回は、「ホテル華の湯と猪苗代湖遊覧・翁島めぐりの旅」と題して日帰りバスツアーを運行し、町内21行政区から町民211人と添乗職員5人の合わせて216人が参加しました。

バス6台により町内各地から

参加者に乗せ、ユーパル矢祭に集合し、古張允町長、鈴木敏男町議会議長、片野恵仁行政区長会長によるテープカットが行われた後に猪苗代へ向けて出発。各号車内では町政懇談会を行い、各区からの要望事項等に対し、各担当課からの回答を説明しました。猪苗代湖遊覧船では、船からの眺めを楽しみ、ホテル華の湯では、おいしい料理とお風呂などを楽しみ、帰路につき

ました。



上▶ユーパル矢祭駐車場で行われた出発式・テープカット／下▶参加者が一堂に会して懇親会を行ったホテル華の湯

入札結果

工事名	入札日	(予定価格) 落札金額	落札者	工事場所	工期
平成29年度矢祭町保健福祉センター改築工事	平成29年9月7日	(262,584,720円) 236,520,000円	高田工業(株) 代表取締役 佐藤 勝栄	中石井字御殿川原地内	平成29年9月19日～平成30年2月28日
平成29年度軽費老人ホーム新築工事	平成29年9月7日	(768,929,760円) 692,172,000円	(株)田村工務店 代表取締役社長 松寄 武夫	中石井字御殿川原地内	平成29年9月19日～平成30年9月14日
平成29年度小野沢給水管布設替工事	平成29年11月7日	(2,085,480円) 1,922,400円	佐川建設(株) 代表取締役 佐川 泉	中石井字小野沢地内	平成29年11月7日～平成29年12月11日
平成29年度あゆの吊橋周辺親水広場整備工事	平成29年11月7日	(47,478,960円) 42,000,120円	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤 正美	内川字矢祭地内	平成29年11月8日～平成30年3月31日
平成29年度下関河内字下町地区耐震性貯水槽設置工事	平成29年11月7日	(11,607,840円) 10,123,920円	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤 正美	下関河内字下町地内	平成29年11月7日～平成30年3月30日
平成29年度内川字栗木平地地区耐震性貯水槽設置工事	平成29年11月7日	(10,208,160円) 8,880,840円	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤 正美	内川字栗木平地内	平成29年11月7日～平成30年3月30日
平成29年度戸塚地区消防屯所建築工事	平成29年11月15日	(20,481,120円) 18,252,000円	菊池建匠 代表 菊池 正高	戸塚字山崎地内	平成29年11月15日～平成30年3月30日

※町が発注した、予定価格が130万円を超える工事の入札結果を公表します。



初めてのミッション

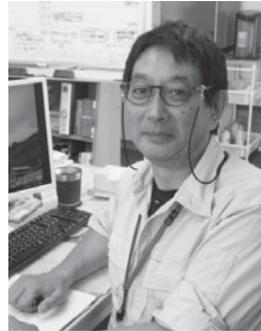


作 森田 僚也

「やまつりまち・ひと・みらいづくり協議会」では今月は5日に総会、8～10日までゆず専門部会で四国への視察研修会があります。個人的にはこのところ色々な勉強をさせてもらっていて、ふくしま6次化創業塾、クラウドファンディングセミナー、もちろん矢祭未来想成社さんの未来塾にも相変わらず参加させてもらっています。この経験を町のために使える日が来ることを心から願っています。6次化とかクラウドファンディングとか起業とか興味のある方は一緒に語り合いませんか。この町を盛り上げましょうよ！



10月28・29日に小野町の小野運動公園で行われた「商工会うまいもんNO.1決定戦」に矢祭町商工会青年部の一員として参加してきました。青年部では「やまつり俺の肉うどん」という柚子みそ仕立ての肉うどんに参加しました。あいにく2日も台風の接近と重なってしまいましたが、2日間合計で約600杯を売り上げて順位も19商工会中5位という結果でした。来てくださったお客さんの中には矢祭に親戚のいる方もいて、「頑張ってるね」と声をかけてもらえ雨の中でも頑張る励みになりました。



PROFILE
青樹雅実【あおきまさみ】
56歳。神奈川県小田原市出身。
趣味は流星群を見ること。モットーは「なるようになる」

◀郡山市で行われた「クラウドファンディングセミナー」の会場内。約40人の参加者は、講師の話聞き漏らさないよう耳を傾けたり、メモを取ったりしていました。

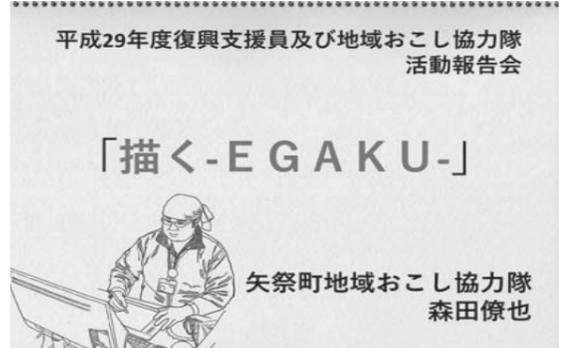


PROFILE
福山正真【ふくやましようま】
20歳。山口県山陽小野田市出身。
趣味は旅、献血。モットーは「楽しく生きる」

◀「商工会うまいもんNO.1決定戦」会場内に設置した矢祭町商工会青年部のブース。



左▶郡山市の「ビックパレット」で開催された、平成29年度復興支援員・地域おこし協力隊活動報告会にて代表登壇をしている森田隊員。発表は矢祭町地域おこし協力隊として活動してきた1年間の経過報告について。/右▶実際に発表したプレゼン資料の1枚。イラストを描くことによる地域おこしの形という内容で構成されています。



「森田さんに代表登壇をお願いしたいのですが…」10月某日に、1本のご指名電話を受け取りました。詳細を伺うと、福島で活動中の復興支援員や地域おこし協力隊へ向けた、同じ福島で活動している他の同志がどのような活動を行っているのかを知る機会を提供する場とのこと。活動内容の発表者はなんとたったの6名。福島で活動する復興支援員、地域おこし協力隊の人数を合わせると200名超え。え、その6名の中に私が…。いやいやいやいや、何かの間違いですよ!!素晴らしい活動をされている方は福島に大勢居ますから!!とまあなんやかんやあり…。そんな恐れ多い舞台に私、森田が福島県の協力隊代表の1人として登壇させて頂くことに決まりました。スタイルはパワーポイントによるプレゼン。発表は

スライドシート20枚以内で5分以内。この条件を聞き、すぐに思いついたのは、「森田の活動を物語調にしてしまおう!」という方法です。物語にすることで、単調な文字の羅列より伝わりやすい、伝わる、それを越える共感にも繋がりやすい(と勝手に思っています)。幸い、物語調のプレゼンは、秋田での活動の時に好評を頂けた実績があり、創れる自信はありました。

しかし、問題は…登壇です。人前で話すことが大の苦手である森田…。そこそが最大の試練です。前日までは考えないようにして練習だけは繰り返して、でも前日からはもう極度の緊張…。そんな緊張の嵐が渦巻く中、11月10日の発表の日を迎えました。

舞台は郡山市の「ビックパレット」。初めて訪れましたが綺麗でお洒落な施設です。発表内容は「矢祭町への感謝、町民への感謝、仲間達への感謝」そんな想いを込めた内容です。終わってみれば様々な方へ響いた感触が。そんな嬉しいお声をたくさん頂きました。普段は引きこもりな森田。外で貴重な体験をさせて頂けたことに感謝です。

PROFILE
森田僚也【もりたともや】
36歳。栃木県宇都宮市出身。
趣味は漫画を描くこと。モットーは「積小為大」。

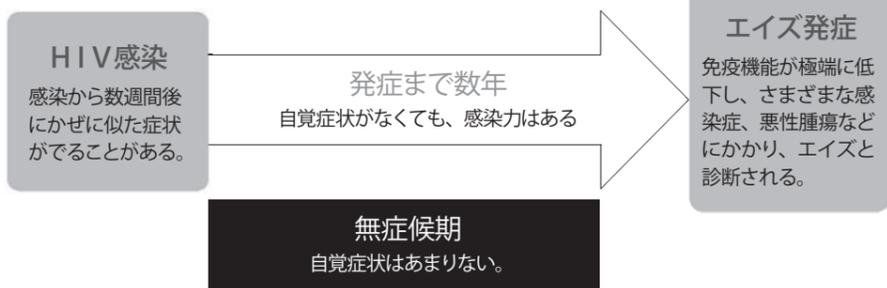


正しく知ろう、エイズ(AIDS)の予防

エイズは免疫力が低下する病気

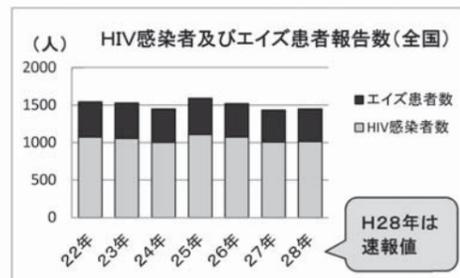
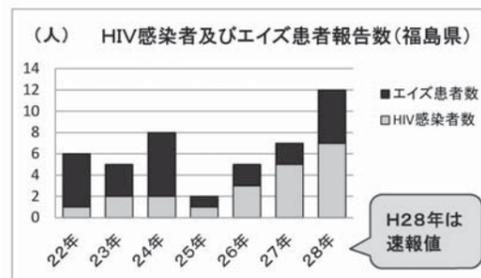
エイズとは「後天性免疫不全症候群」という病気で、「HIV（ヒト免疫不全ウイルス）」というウイルスに感染して、免疫不全状態になることをいいます。HIVに感染してもすぐにエイズを発症するわけではなく、自覚症状のない時期が数年間続きます。症状が進行すると病気と闘う抵抗力が下がり、さまざまな感染症や悪性腫瘍などの重い病気にかかってしまいます。正しい知識を身につけて、HIV（ヒト免疫不全ウイルス）から自分の身体を守りましょう。

HIV感染からエイズ発症まで



平成28年の感染者・患者数

平成28年全国の新規HIV感染者の報告数は、1,011件、新規エイズ患者の報告数は437件でした。新規報告数のうちエイズ患者報告数は約3割を占めており、これは「エイズを発症してから初めて感染を知った」ということになります。HIV検査を受けなければ感染したかはわかりません。件数やグラフを見ても「自分には関係ない」と思っても、感染は確実に広がっており、誰にでも感染する可能性があります。エイズを正しく理解して、予防をしましょう。



問い合わせ

県南保健福祉事務所（県南保健所）☎ 0248-22-6405

* 県南保健福祉事務所でもHIV検査を実施しています。検査や相談を希望される方はご連絡ください。

図書館だより

Library Information



【12月のイベント】

「やまつりえほんフェスタ」

12月9日（日）会場：ユーパル矢祭

▶ 第9回手づくり絵本コンクールの表彰式（午後1時30分～）、手づくり絵本コンサート、絵本紹介ガイドブック発行記念のトークを開催。「手づくり絵本コンサート」では、各部門上位3作品と特別賞の作品を、大型スクリーンで見ることができます。（下記で入賞作品の一部をご紹介します。）

一般の部 最優秀賞

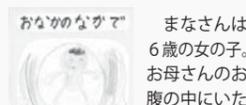
「みんなニコニコころ村」
たけだみつひろさん



村のはずれのお地蔵さんを、家族のように大事にしていたらう。お団子を作ったので、お地蔵さんにあげようとしたのですが…。きめ細かな手書きの絵本です。

家族の部 最優秀賞

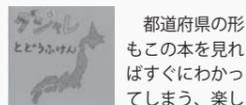
「おなかのなかで」
掃部千鶴さん、真那さん



まなさんは6歳の女の子。お母さんのお腹の中にいた時のことをまだ少しだけ覚えています。「胎内記憶」について描いた家族の心温まる絵本です。

特別賞

「ダジャレとどうぶけん」
高橋竜一さん、郁杜さん



都道府県の形もこの本を見ればすぐにわかってしまう、楽しいダジャレがたくさん載っています。福島県につけたダジャレも見ることができますよ。

【今月の休館日】

12月4日（月）、11日（月）、18日（月）、25日（月）
（* 12月29日（金）～平成30年1月3日（水）まで、年末年始のため休館となります。）

【問い合わせ】

矢祭もつたない図書館 ☎ 46 - 4646



PICK UP

「図書館のホームページから、図書の検索と予約ができるようになりました！」

矢祭もつたない図書館のホームページが一部リニューアルしました。

図書の検索と予約は、パソコン、携帯電話、スマートフォンから可能です。（現在貸出中の本のみ予約可能です。）

また、「はじめてであうころ育てのひみつ」ブックガイドなどを閲覧することもできます。

詳しくは、下記URLからご覧ください。

<http://www.mottainai-toshokan.com/>

俳句 ふきの芽句会

久慈の里つり橋渡る紅葉川
初霜に障子を貼りて友を待つ

大森 泰幸

発掘の遺跡に二束菊の花
間伐の木株に絡む北下し

鈴木 良夫

虎落笛寄りどころなくまっしぐら
山粧うこの世はいつもさわがしく

金沢 タツ

彩りの失せし狭庭の返り花
一戸また空家となりぬ石路の花

松本志津子

畔草の移ろいにわく秋思かな
秋深む慕情の募りくる如く

鈴木 正則

矢祭人

まちのかがやく人・頑張る人
— Vol.45 —

本田 治子さん

PROFILE

【ほんだはるこ】63歳。下関河内在住。趣味はつるし雛などの手芸。日課は4人の孫の子守り。モットーは「家を守る縁の下の力持ちでいたい」

家庭にとっても地域にとっても縁の下の力持ちになりたい



ワカモノ F フェイス Face

No.45

秋の紅葉がきれいなところが好き



Mika Akutsu

坏 美香さん

あくつみか ● 22歳・関岡在住

- 今、一番やりたいことは何ですか？
料理教室に通いたいです。
- 将来の夢は何ですか？
家族みんなでこれからも幸せに暮らすことです。
- 趣味は何ですか？
読書・音楽鑑賞です。
- 町の好きなところはどこですか？
秋の紅葉がきれいなところですよ。
- 町への要望はありますか？
イベントなど人がたくさん集まるような行事をもっと増やしてほしいと思います。
- アピールしたいことはありますか？
今は特にありませんが、これからの町の発展に貢献していけたらと思っています。

次は金澤歩さん（宝坂）の予定です。

交通安全協会は、年に数回行われている交通安全テント村での交通安全啓発品の配布や棚倉警察署交通安全出動式、交通安全祈願祭等への参加が主な活動になります。また、家庭や地域への交通安全の呼びかけ、交通安全運動の推進なども大事な活動の一つとなっています。

治子さんは「交通安全協会は主に男性が動いてくれてい



大子町と合同で行われた交通安全テント村で町長と共に啓発品を配布する治子さん。

交通安全協会矢祭支部で女性部長を務めている下関河内在住の本田治子さん。平成26年に就任し現在4年目になります。

るので、私たち女性部はお手伝いのような形で活動をしています。テント村で啓発品を配布したりすることはもちろん大切なことですが、家庭から交通安全を浸透させていくことが一番大事だと思っています。たぶん、私以外の方も同じ思いではないかと思いますが、「と話してくれました。」

また、「これからの時期は、学校の冬休みや年末年始の帰省などで交通事故が起きやすくなります。より一層気を付けてもらうために、子どもたちへの声かけや年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動の推進に努めていきたいと思っています。みなさんもいつか以上に交通事故には気をつけてください。」と事故防止を呼び掛けます。

最後に治子さんは「家庭と同じように、交通安全協会の方でも縁の下の力持ちになれるようにこれからも頑張りたいと思っています。」と交通安全協会を陰から支える努力を惜しみません。

メッセージ message

from 結婚支援室 (42)



結婚支援室からのお知らせ

クリスマススペシャル♡コン
日時 12月16・17日（一泊二日）
場所 仙台市
募集 独身女性（本町・近隣在住の方）
年齢 20歳～45歳 15名
料金 5,000円

12月8日まで応募可能です。詳しくは町ホームページまたは結婚支援室まで。
TEL 0247-46-4884

婚活イベントを取り入れやすくするために、イベントをスマートフォンアプリに例えてみる。そのアプリ（外部に発信する自分の情報）を活用するための講座やセミナーがあり、そこに参加登録することで他人に検索され、イベント参加時には閲覧、絞り込みがされる。と考えるといか

『婚活アプリのアップデート』

みんなで幸せになる♡ Amazing & believe



婚活プロデューサー 中瀬 明美さん

がでしょうか。

また、スニーカーを買うつもりでネット検索をして、ジャケットを買ってしまったなんて経験ありませんか。自分の中（内部の自分の情報）では、こんな人が良いと思っていて、実際にイベントなどで会話をしたりしてみると、この人良いなと思うことがあるということですね。

つまり、外部向けと内部向けの両方をアップデート（更新）することで新たな出会いに繋がるのではないのでしょうか。これからイベントが多くなる季節なので、是非自分をアップデートしてみてもいい？

小・中・高生13人が堂々と発表

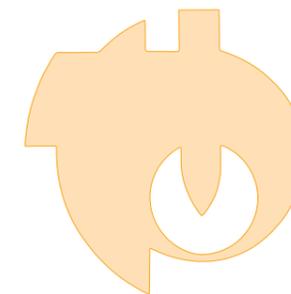
▶第33回青少年の主張矢祭町大会

11月4日(土)、ユール矢祭で矢祭町青少年育成町民会議主催の第33回青少年の主張矢祭町大会が開催されました。日常生活を通じ日頃考えていることなどについて小学生6人、中学生3人、高校生4人がそれぞれ発表を行い、審査員によって最優秀賞3人を選出し、発表者全員が表彰されました。



表彰を受けた発表者のみなさん

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



古張町長に受賞を報告した佐川正一郎さん

長年の社会教育委員功労により受賞

▶東北地区社会教育委員連絡協議会表彰受賞報告

11月6日(月)、矢祭町社会教育委員議長の佐川正一郎さんが来庁し、10月30・31日に仙台市で開かれた第39回全国公民館研究集会・平成29年度東北地区社会教育研究大会の開会行事において、長年の社会教育功労者として東北地区社会教育委員連絡協議会表彰を受賞したことを報告しました。



町長室を訪れた菊池さんと佐川さん

高齢者福祉活動功労者として受賞

▶第31回福島県高齢者福祉大会受賞報告

10月31日(火)、10月26日に開かれた第31回福島県高齢者福祉大会で、老人クラブ育成指導功労者として福島県知事感謝状を受賞した佐川栄雄さんと地域高齢者福祉活動功労者として福島県老人クラブ連合会長表彰を受賞した菊池友幸さんが来庁し、町長に受賞を報告しました。

「マッチ一本火事のもと」

▶やまつりこども園幼年消防クラブ防火パレード

11月8日(水)、やまつりこども園幼年消防クラブによる防火パレードが実施されました。園児たちは、こども園沿いの町道から国道118号商工会前、役場前、東館駅前を通るルートで行進し、「私たちの町から火災を出さないようにしましょう、マッチ一本火事のもと」と呼びかけました。



火の用心を呼びかけて行進する園児たち

赤十字奉仕団3人受章

▶日本赤十字社福島県支部奉仕者功労表彰受賞報告

10月31日(火)、矢祭町赤十字奉仕団の安住テル子委員長と菊池サト子さんが来庁し、日本赤十字社福島県支部の第8回ボランティアのつどいの席上で、活動歴22年の益子直子さんと檜山ゆうさんが金色有効章、17年の菊池サト子さんが銀色有効章を受章したことを町長に報告しました。



受章報告に訪れた安住委員長と菊池さん



壇上で式辞を述べる古張町長

戦没者の冥福を祈る

▶平成29年度戦没者追悼式

11月11日(土)、山村開発センターにおいて5年に一度の矢祭町戦没者追悼式が執り行われました。遺族会や町関係者など約80人が参列し、日清・日露・太平洋戦争で戦死した方々の冥福を祈るとともに、戦後の復興と繁栄を報告し、二度と戦争を起こさない不戦の誓いと恒久平和を願いました。



自身と故佐藤庄平さんの受賞を町長に報告した片野さん

長年の地方教育行政功労により受賞

▶平成29年度教育・文化関係表彰受賞報告

11月2日(木)、町教育委員の片野宗和さんが来庁し、11月1日に開催された県教育委員会の平成29年度教育・文化関係表彰式において、地方教育行政功労者表彰を受賞したことを報告しました。また、同席上では故佐藤庄平さんが文化財保護功労者表彰を受賞したことも併せて報告しました。

行事&お知らせ

情報局

案内

林業退職金共済制度の退職金請求について

以前、林業の仕事に従事されたことがあり、その当時、林退共制度に加入していた、もしくは加入していたかもしれない方で、退職金請求手続きをしたお心当たりのない方は、退職金をまだ受け取っていない可能性があります。林業の仕事をしていた当時の加入の有無についても当方で確認を行いますので、お気軽に最寄りの支部、本部へお問い合わせください。また、お問い合わせは、平

ムページでも詳しくご案内していますので、こちらもご覧ください。
問い合わせ 独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部 ☎03・6731・2887

総合病院付属高等看護学院では、平成30年度に入学する生徒を募集しています。出願手続き方法等については、当学院のホームページ内に掲載してある「平成30年度学生募集要項」をご覧ください。
出願期間 平成29年12月1日（金）～平成29年12月25日（月）
試験期日 平成30年1月9日（火）学科試験／平成30年1月10日（水）面接試験
試験科目 国語総合、数学Ⅰ、英語Ⅰ、小論文
合格発表 平成30年1月22日（月）
問い合わせ 白河厚生総合病院付属高等看護学院（白河市豊地上弥次郎2・1）☎0248・23・4081

受付期間 平成29年12月9日（土）～平成30年1月26日（金）
試験日 平成30年1月21日（日）
試験会場 陸上自衛隊福島駐屯地
問い合わせ 自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所 ☎0248・24・0372

相談

「第69回人権週間」のお知らせ

法務省人権擁護局及び全国人権擁護委員連合会では、12月10日（世界人権宣言採択日）の「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、この日を中心として、積極的な啓発活動を実施することを申し合わせています。そこで、福島地方法務局及び福島県人権擁護委員連合会では、12月4日から10日までを「第69回人権週間」とし、当該週間を中心に積極的な啓発活動及び相談活動を行います。

人権相談所開設のお知らせ

人権擁護委員は、人権相談に応じたり、人権侵害による被害者を救済し、国民一人一人の人権意識を高めるために様々な人権啓発活動を行っています。矢祭町では、「人権週間」にともない、下記のとおり特設人権相談所を開設いたします。相談者の秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

募集

平成30年度看護学生募集

J A福島厚生連白河厚生

日時 12月5日（火）午前9時～正午
場所 白河市社会福祉協議会
問い合わせ 白河消防署 ☎0248・22・2150

自衛官候補生を募集します

平成30年度自衛官候補生を募集します。
受験資格 18歳以上27歳未満の者

日時 平成29年12月5日（火）午前9時30分～午前11時30分
場所 山村開発センター視聴覚室
相談員 人権擁護委員
問い合わせ 町民福祉課 町民グループ ☎46・4574

労働困りごと相談会のお知らせ

職場の中で起きている、賃金や退職、人間関係などに関する困りごとや疑問についての相談をお受けします。相談は無料で秘密は厳守します。相談は、平日の

面談や電話での相談のほか、ファックスや電子メールで随時受け付けています。お気軽にご相談ください。
問い合わせ 福島県労働委員会事務局 ☎024・521・7590
日時 12月7日（木）午後5時～午後8時（7日）／午後1時～午後4時（21日）
場所 マイタウン白河（7日）／須賀川市中央公民館2階OA研修室（21日）
予約・問い合わせ ☎0120・81・5539（平日午前10時～午後12時30分、午後1時30分～午後4時）

白河司法書士総合相談センター法律相談

白河司法書士総合相談センターでは不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談を行

消防分署からのお願い

みなさん、住宅用火災警報器は設置していますか？設置はしてあるが特に気にしていないという人も多いと思います。住宅用火災警報器も手入れが必要です。電池の寿命は約10年といわれています。また、設置してから10年以上経過すると電池切れだけでなく、部品の劣化によって故障している場合もあります。安心して生活するためにも定期的な作動確認をしましょう。軽い気持ちから実施した焚火から火災となり、命を落とす場合があります。焚火をしないことはもちろん、火の取扱いには十分注意し明るいお正月を迎えましょう。

平成29年度全国統一標語

「火の用心 ことばを形に 習慣に」

●町内火災・救急件数
 （平成29年1月1日～11月15日）
 火災件数 5件
 救急出動 217件

「火事・救急・救助は119番」
 問 棚倉消防署矢祭分署
 ☎46-2119

人の動き

11月1日現在の住民基本台帳より
 （ ）内は前月比

人口	5,920人	(- 6)
男	2,913人	(- 1)
女	3,007人	(- 5)
世帯	2,068世帯	(- 1)

●赤ちゃん誕生おめでとう（敬称略）

赤ちゃんの名前	性別	保護者	地区
金澤 心那	11/23	貴広・萌子	小田川

●お悔み申し上げます（敬称略）

亡くなられた方	職	届出者	没日	地区
郡司千代子	77	浩子	11/5	東館
森永 武次	87	秀和	11/15	関岡
檜山 サツ	84	利男	11/21	山下
本田 フサ	96	中園次子	11/21	下関河内
菊池 ヨシ	82	弘	11/23	東館

●今月の納税

町民税 ▶ 第4期
 国民健康保険税 ▶ 第7期
 介護保険料 ▶ 第7期
 後期高齢者医療保険料 ▶ 第5期
 納期限（口座振替日）▶ 12月28日（木）

●お詫びと訂正

11月号「高齢者インフルエンザ予防接種の助成について」で掲載した実施医療機関名の中で久保田病院の標記が『久保田医院』となっております。また、『TOWN TOPICS』追善寄付の記事内で三女由美子さんの夫、宮下昌幸さんについて『長女由美子さんの夫』となっております。ここに訂正しお詫び申し上げます。

●あとかぎ

今月で2017年も終わってしまいます。広報担当3年目の1年もあっという間に過ぎていってしまいました。今年は様々な技法に挑戦し、これまでとは少し違ったレイアウトをデザインしてみたりしました。これからもいろいろなものを取り入れて、楽しい紙面を作れればと思っています。そして、今年も多くの町民の方に取材協力をいただきました。突然の取材依頼などにもかわからず、快く引き受けて下さった方々本当にありがとうございました。来年もまた、多くの町民の方にご協力をお願いすることになるかと思っておりますので、ご協力いただければ幸いです。今後も広報やまつりをよろしく願いいたします。（海）



【小田川在住】

お子さん 押田侑ちゃん(4) 旭くん(1)
お父さん 洋平さん お母さん 美樹さん

小田川在住の押田さんご家族。お父さんの洋平さんとお母さんの美樹さんは、長女の侑ちゃんと長男の旭くんに「明るく元気で、相手の立場に立って物事を考えられる子に育ててほしいです。」と願っています。姉弟にまつわるエピソードを伺うと「侑も旭もママが大好きなのでママがいない日は大変なんです。旭は、ママがいないとわかると泣いてしまうので私があやしたりするのですが、そんな姿を見て侑は、私を困らせないように本当は寂しくて泣きたいところを我慢してくれるんです。まあ結局我慢しきれずに二人とも泣いてしまうんですけどね。」と洋平さんが教えてくれました。そんな二人の成長を美樹さんは、スマートフォンのカメラで約1万3千枚も記録しています。ご両親は、これからも二人にピントを合わせながら明るい家庭を築きます。

12月情報カレンダー

[省略] ○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘
塙…塙厚生病院 ユ…ユール矢祭 スイ…スインピア

日	月	火	水	木	金	土
3 ●第22回矢祭ふれあい駅伝競走大会 ○塙厚生病院 ☎43-1145	4 ●カンガルーくらぶ	5 ●元気づくり教室 館山(14:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	6 ●運動教室 (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	7 ●母親教室 塙(13:30~15:30)	8 ●カンガルーくらぶ	9
10 ○木村医院 ☎46-3528	11 ●3か月児健康診査 塙(13:30~13:40) ●心の健康相談会 山開(13:00~16:00) ●カンガルーくらぶ	12 ●元気づくり教室 館山(14:00~15:00) ●カンガルーくらぶ	13 ●運動教室 (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	14 ●母親教室 塙(13:30~15:30)	15 ●カンガルーくらぶ	16
17 ●矢祭読書の日 ○あらかちクリニック ☎33-8018	18 ●カンガルーくらぶ	19 ●カンガルーくらぶ	20 ●運動教室 (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	21 ●やまつりこども園 幼児教育部第二学期終業式 ●母親教室 塙(13:30~15:30)	22 ●矢祭町立小・中学校 第二学期終業式 ●カンガルーくらぶ	23 ○つちやクリニック ☎43-2250
24 ○金澤医院 ☎46-2312	25 ●家族の相談会 山開(9:00~12:00) ●カンガルーくらぶ	26 ●カンガルーくらぶ	27 ●運動教室 (10:00~11:00) ●カンガルーくらぶ	28 ●カンガルーくらぶ	29	30 ○和田医院 ☎33-2012
31 ○大木医院 ☎33-2424	1/1 ○深谷クリニック ☎33-3223	2 ○車田病院 ☎43-1019	3 ○おびら整形外科クリニック ☎33-9468	4 ●矢祭町消防団出初め式	5 ●カンガルーくらぶ	6

※ユール矢祭では、下記のとおり300円で入浴できる日帰り温泉券を配布いたしますので切り取ってご利用ください。

東館温泉ユール矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成30年1月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

東館温泉ユール矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成30年1月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

東館温泉ユール矢祭

温泉入浴券 300円

上記の金額で御利用できます
曜日・時間の区分はありません
有効期限：平成30年1月31日まで

発行 / (一財) 矢祭振興公社
☎ 0247-46-4300

◆1枚につき1名有効
◆他のサービスとの併用は
できません

◆1枚につき1名有効
◆他のサービスとの併用は
できません

◆1枚につき1名有効
◆他のサービスとの併用は
できません